

第4回あづみのパークコミュニティ会議概要

- 1 目 時 平成28年6月2日 午後9時00分から午後10時まで
- 2 会 場 国営アルプスあづみの公園管理センター 2階会議室
- 3 出席者 あづみ野穂高温泉旅館組合 組合長 辻谷洋一、  
安曇野ペンション協議会 理事長 薄井満介、  
安曇野案内人倶楽部 代表 等々力秀和、  
掘金地域 岩原区長 曾根原 清、小池佳秀  
岩原の自然と文化を守り育てる会 会長 百瀬新二、事務局長 南 健児  
国営アルプスあづみの公園事務所 事務所長 佐藤幸基、調査設計課長 太田英雄、  
建設専門官 遠藤正明  
国営アルプスあづみの公園管理センター 管理センター長 緒方京一、企画課長補佐 合田健太郎、  
安曇野建設事務所 所長 高橋 智嗣 維持管理課長 長澤 徹 管理係担当係長 平林茂、  
安曇野市 農林部耕地林務課 林務担当係長 佐藤 明利  
教育委員会 文化課 主事 丸山 知裕  
都市建設部 部長 横山正、都市建設部都市計画課 課長 西沢剛  
課長補佐 大月力三、主査 御子柴 昌善
- 4 会議概要 作成年月日 平成28年6月24日

協議事項等

I. 会議の概要

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 会議事項
  - (1) 国営アルプスあづみの公園からの情報提供
  - (2) 県営烏川溪谷緑地からの情報提供
  - (3) その他情報提供
  - (4) 意見交換
  - (5) その他

6 閉会

II 議事の概要

- 1 開会  
薄井副会長
- 2 あいさつ  
**辻谷会長**

おはようございます。先ほど事務局より話がありましたが、今日は会議の後、国営公園開園に向けた花の植栽作業がありますが、会議資料がたくさんありますので慎重審議を宜しくお願い申し上げます。

(次ページへ続く)

### 佐藤国営アルプスあづみの公園事務所長

皆さんおはようございます。今日はこの会議の後、全園開園に合わせてきれいにしていただき大変ありがとうございました。平成16年7月に開園し、また平成26年4月に部分開園した後、今度大町・松川地区と堀金・穂高地区が6月18日に開園となりますが、できた後をどう使うかというところがポイントとなりますが、このあづみのパークコミュニティ会議は、一番重要な会議となります。いろいろなご意見、お知恵をお借りしながらどう来園者の満足度を上げていくかを考えていかなければなりません。イベントしかり、飲食等々安曇野を訪れていただくことが目的ですのでどうぞよろしく願いいたします。

### 高橋安曇野建設事務所長

皆さんおはようございます。安曇野建設事務所所長の高橋でございます。皆様方には日頃から県の建設行政にご理解ご協力を賜りありがとうございます。私達の管理しております烏川緑地は、自然とふれあうことを目的に平成14年に開園しております。開園以来多くの皆様、観光客の皆様、地域の皆様、さらには学校の学習の場にもご利用いただいているところでございます。「からすの学校」など公園の魅力を生かした取組みとか、あるいは市民の方との協働での維持管理を行っているところでございます。この公園は、国営公園には及びませんが、気軽に自然を楽しんでいただく公園としてご利用いただきたいと考えております。会議の後、花の植栽作業をして頂けるということでございます。ありがとうございます。改めて感謝を申し上げる次第でございます。また、県道の植栽の管理につきましては、今後皆様とご相談の上、進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。この会議を通じまして地域の皆様と情報共有を図ることによりまして、地域振興につながればというふうに考えておりますのでどうぞよろしく願いいたします。本日はよろしく願いいたします。

### 横山安曇野市都市建設部長

皆さんおはようございます。都市建設部長の横山でございます。日頃、安曇野市政にご理解とご協力をいただいていることに対しましてこの場を借りて御礼を申し上げます。本日は4回目のパークコミュニティ会議ということで早朝よりお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。国営公園さんもこの6月18日に全園開園になるということで、安曇野市としましては期待している所でございますし、このパークコミュニティ会議を設立した時から、国営公園、県営烏川溪谷緑地を核としまして、お集まりの皆様が情報共有を図る中で、安曇野市を訪れていただく方が増えて安曇野市の魅力が発信できればということで考えております。盛りだくさんの資料ですが、情報共有していただき、益々安曇野の知名度が上がるようにご支援いただければと思います。本日はよろしく願いいたします。

### 3 自己紹介

出席者名簿の順に自己紹介がある。

### 4 協議事項

#### (1) 国営アルプスあづみの公園からの情報提供

ア平成28年度事業概要等（国営公園事務所 太田調査設計課長）

今年からは、維持管理費として10億1千万弱の予算となっている。これを使って施設の維持管理、老朽化した施設の整備を計画している。18日に堀金穂高地区は、里山文化ゾーン、大町松川地区は、自然体験ゾーンが全部オープンするということで311ha全部が開園ということになった。詳細は別紙資料へ。

（次ページへ続く）

イ開園式以降のイベントについて（国営公園管理センター 緒方センター長、合田企画課長補佐）

6月18日の堀金穂高地区全園開園日は、入園無料となる。当日は棚田にソバが広がる風景となる見込み。ベニバナも順次開花し、摘み取りや染色体験も行う。オープニングイベントでは、正調安曇節の踊りや蕎麦の振る舞い等のイベントを7月10日まで週末ごとに行っていく。

7月16日～8月28日まで「夏のアルプス大冒険」としてイベントを展開していく。メインはウォーターアドベンチャー、水上アスレチック、ニジマスのつかみ取りである。今年公園初の取組みで、サマーイルミネーションを8月10日～8月16日の7日間行う予定。7月上旬には詳細を公表し、温泉旅館組合とペンション協議会へは宿泊客向けの案内に後日、説明に伺わせていただきたい。詳細は別紙資料へ。

(2) 安曇野建設事務所から（安曇野建設事務所 維持管理課 長澤課長、平林係長）

5月29日に地元岩原区の方と国営公園管理センター、市、建設事務所の職員が30名程度参集し、今回開園する国営公園の入り口となる県道と市道を緑化するために、木製プランターへベゴニア、マリーゴールド等の花の植栽を実施した。現在、一般県道豊科大天井岳線の植樹帯には手が回っていない状況であるので、地元岩原区や市と協力しながら、継続して緑化できる方法を考えていきたい。

鳥川溪谷緑地については、今後も自然とのふれあいを重視しており、新しい施設をつくる計画はないが、老朽化した施設の修繕、更新を進めていく予定。昨年実施したバーベキュー禁止については、プラスの影響として来園者の回転が速くなり来園者数増加につながっている面が見られた。

イベントについては前回示した今年度の予定で日付の入らなかったものに日付を入れた。詳細は別紙資料へ。市民会議主催イベント、からすの学校、環境管理事務所スタッフ講師による観察会等を予定している。地域連携イベントで予定していた「オオルリ観察会」については、希望者がいなかったため実施できなかった。今後は実施方法を改善して取り組みたい。

(3) その他情報提供

ア 市で取り組んでいる里山再生計画についての説明。詳細は別紙資料へ。

(安曇野市耕地林務課 佐藤係長)

イ 6月12日に予定されている安曇野ハーフマラソンと6月17日～26日まで予定されているあやめまつりの概要を説明。詳細は別紙資料へ

(安曇野市都市計画課 大月補佐)

(4) 意見交換

Q：国営公園で今年初めて行なわれるサマーイルミネーションは、何日間開催されるか。

A：8月10日～16日までの7日間行われる。

(5) その他 次回は、来年2月に開催することとする。

5 閉会

薄井副会長により閉会

※会議終了後の堀金口周辺緑化作業の概要

会議終了後、出席者が国営公園堀金口の県道交差点付近の歩道に移動し、岩原区ボランティアの方々も加わりながら、木製プランター（12個）へのベゴニア、ペチュニア、マリーゴールドの花苗植栽を行い、6月18日の国営公園全園開園に備えた。花苗、プランター、土等の材料は、県のアダプト制度を活用する中で調達し、水やり等の今後の維持管理は、岩原区ボランティアの皆さんにお願いすることとした。